

令和2年3月19日
北九州市新型コロナウイルス感染症対策本部

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴う イベント開催及び施設の休館について

3月5日付「北九州市のイベント開催に関する基本方針（改訂版2）」については、当面の間、延長いたしましたのでお知らせします。

なお今後、新型コロナウイルス感染症対策専門家会議の見解や、それを踏まえた国の方針、感染者の発生状況を考慮し、各施設等における感染拡大防止対策を講じた上で、文化施設やスポーツ施設などの開館やイベントの実施に向けた検討を進め、近日中に市の方針をお示しします。

(参考資料)

3月5日付 北九州市のイベント開催に関する基本方針（改訂版2）

北九州市のイベント開催に関する基本方針（改訂版2）

1. 中止又は延期の判断

（1）市が主催するイベント

原則、中止又は延期。

（2）市以外が主催するイベント

感染の状況や方針の趣旨等を説明したうえで、中止又は延期の検討を要請。

検討に当たっては、イベントの特性から考えられるリスクの度合いや安全対策の実施の可否等を踏まえた上での検討を要請。

- ・参加者の特性（高齢者等が占める割合が高い等）
- ・会場の状況（屋内外、開催時間、規模、緊密度、ビュッフェ形式の会食の有無等）

2. 開催にあたっての感染症予防対策

上記の判断のうえで開催する際には、下記の対策をとる（市以外が主催するイベントの場合は要請）。

- 出入口やトイレ、休憩場所等にアルコール消毒液を十分に配置
- 「咳エチケット」及び「手洗い」等の徹底
- 参加者等の体調に異変が起きた際の対応の周知
- 「発熱などの体調不良な人」や「持病のある人」、「高齢者」への出来るだけ参加を自粛するよう呼び掛け

3. 実施期間

当面2週間程度（3月10日（火）まで）としていたが、市内での発生状況を踏まえ、3月20日（金）まで延長する。以後は状況確認のうえ、随時見直すこととする。

（補足事項）

市有施設についても、屋内施設を中心に臨時休館の期間を3月20日（金）まで延長する。以後は状況確認のうえ、随時見直すこととする。



感染症対策 へのご協力をお願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

① 手洗い

正しい手の洗い方

手洗いの前に

- ・爪は短く切っておきましょう
- ・時計や指輪は外しておきましょう

1



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。

2



手の甲をのぼすようにこすります。

3



指先・爪の間を念入りにこすります。

4



指の間を洗います。

5



親指と手のひらをねじり洗いします。

6



手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

② 咳エチケット

3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まるところでやろう



何もせずに咳やくしゃみをする

咳やくしゃみを手でおさえる



マスクを着用する(口・鼻を覆う)

ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う

袖で口・鼻を覆う

正しいマスクの着用



1 鼻と口の両方を確実に覆う



2 ゴムひもを耳にかける



3 隙間がないよう鼻まで覆う

首相官邸 Prime Minister's Office of Japan

厚生労働省

厚労省 検索



新型コロナウイルスを防ぐには

新型コロナウイルス感染症とは

ウイルス性の風邪の一種です。発熱やのどの痛み、咳が長引くこと（1週間前後）が多く、強いだるさ（倦怠感）を訴える方が多いことが特徴です。感染から発症までの潜伏期間は1日から12.5日（多くは5日から6日）といわれています。新型コロナウイルスは飛沫感染と接触感染によりうつるといわれています。重症化すると肺炎となり、死亡例も確認されているので注意しましょう。特にご高齢の方や基礎疾患のある方は重症化しやすい可能性が考えられます。

日常生活で気をつけること

感染症対策の基本は、「手洗い」や「咳エチケット」です。持病がある方、ご高齢の方は、できるだけ人混みの多い場所を避けてください。

発熱等の風邪の症状が見られるときは、学校や会社を休んでください。

発熱等の風邪症状が見られたら、毎日、体温を測定して記録してください。

こんな方は「帰国者・接触者相談センター」にご相談ください

次の症状がある方は

風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いている
(解熱剤を飲み続けなければならないときを含みます)

強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある

※高齢者や糖尿病、心不全等のある方は、上の状態が2日程度続く場合

センターでご相談の結果、新型コロナウイルス感染の疑いのある場合には、専門の「帰国者・接触者外来」をご紹介します。マスクを着用し、公共交通機関の利用を避けて受診してください。



「新型コロナウイルス感染症」についてのご相談は…

【帰国者・接触者相談センター（新型コロナウイルス感染症専用ダイヤル）】
093-522-8745（24時間受付）

聴覚障害のある方はFAXでご相談ください。

FAX：093-522-8775

※夜間や土日祝日に受けたご相談は返信が遅れる場合がございます。

※記載内容については、最新情勢により変更されることがあります。